

法人向けセキュリティサービス

# マイセキュア ビジネス

## (利用マニュアル)

第 2.5 版

2024/07/24

目次 .....	1
はじめに(必ずお読みください) .....	3
1. 新規開設時の管理画面設定 .....	4
【1】 アカウントの作成 .....	4
【2】 管理コンソールへのログイン .....	6
【3】 新しいポリシーの作成 .....	11
【4】 ポリシーの適用 .....	13
2. ライセンス数の確認 .....	14
【1】 ライセンス数の確認 .....	14
3. 端末へのインストール／アンインストール .....	15
【1】 端末へのインストール .....	15
Windows 版 .....	15
Mac 版 .....	16
【2】 インストール済み状態の確認（端末） .....	16
【3】 インストール済み状態の確認（管理コンソール） .....	16
【4】 アンインストール .....	17

4. 運用中の操作 .....	19
【1】オンラインマニュアルについて.....	19
5. その他.....	19
【1】管理者の追加 .....	19
【2】所属管理コンソールの変更方法（トライアルから継続利用のお客様） .....	22

## **はじめに（必ずお読みください）**

本マニュアルは、法人向けセキュリティサービス利用規約上に規定される機密情報の一部をなすものです。本マニュアルの取り扱いにつきましては、当該規定に従い、十分ご注意ください。

### **■マイセキュア ビジネス ご利用の流れ**

#### **新規開設時：**

##### **①アカウントの作成（目次 1 (前半)参照）**

「アカウント開通案内メール」に従いサービスアカウントを作成します。



##### **②管理コンソールにログイン&初期設定(目次 1 (後半)参照)**

「マイセキュア ビジネス」を端末へインストールする前の準備作業です。

端末を一元管理するためにグループ、セキュリティポリシーなどを設定します。



##### **③ライセンス数の確認(目次 2 参照)**

「お申込内容のとおり」にライセンス数に変更されているか確認します。



##### **④端末へのインストール(目次 3 参照)**

「マイセキュア ビジネス」を端末にインストールするだけで監視が始まります。

※端末によってインストール方法が多少異なります。詳しくは次頁以降をご参考ください。

#### **ライセンス変更時：**

##### **①変更後ライセンス数の確認(目次 2 参照)**

お申込内容のとおり」にライセンス数に変更されているか確認します。



##### **②端末へのインストール／アンインストール(目次 3 参照)**

変更ライセンス数に応じて端末へのインストール／アンインストールを行います。

#### **運用中の操作：**

##### **①管理画面の操作(目次 4 参照)**

オンラインマニュアルを参考に、管理画面情報の操作を適宜実施します。

#### **ご解約時：**

①ご解約(廃止)時に特別な作業は必要ありませんが、念の為解約日前に全端末へのアンインストールの手順（目次 2 参照）を実施していただくことをお勧めいたします。

## 1. 新規開設時の管理画面設定

### 【1】アカウントの作成

#### アカウント開通案内メール受信

①サービス開通日に合わせ送信される、「アカウント開通案内メール」の受信を確認します。

※アカウント開通案内メール（英語または日本語で受信）について

・お申込み時にご連絡いただいたメールアドレスに届いた、以下「件名／差出人」のメールです。

○件名： ウェブルート コンソールの確認（アクションが必要）

○差出人： Webroot Console Confirmation <noreply@webrootanywhere.com>

#### アカウント作成ページにアクセス

②アカウント開通案内メールに記載された URL をクリックし、「アカウントの作成」ページにアクセスします。


「アカウント開通案内メール」

①件名

①差出人

②アカウント作成  
ページ (URL)

**ウェブルート コンソールの確認（アクションが必要）**

 Webroot Console Confirmation <noreply@webroota...  
宛先 sample000@xxx.com 2021/06/01

弊社製品をご利用いただき誠にありがとうございます。

登録を完了し、ウェブルート コンソールをアクティブにするには、次の確認のリンクをクリックしてください：

<https://my.webrootanywhere.com/regconfirm.aspx?LEX=e93d3432-d984-45af-8ab2-24b92e967adc&LXXXXXXXXXXXXX=N&AP=Y&Langs=JA>

自動的に生成されたパスワードは次のとおりです： **cRYW9O99dvcY99P**

ぜひ近日にウェブルートをご利用ください。

今後ともご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

ウェブルート株式会社

仮パスワード  
(以降の手順で使用)

## 「登録確認(アカウントの作成)」画面の項目を入力

①「登録確認(アカウントの作成)」ページに必要情報を入力し、「今すぐ登録」をクリックします。

### 「登録確認画面 (アカウントの作成画面)」

WEBROOT<sup>®</sup>  
an opentext company

登録確認

仮のパスワードをお知らせする電子メールを送信しました。

仮パスワード

① アカウント開通案内メール記載の仮パスワードを入力

新しいパスワードを作成

② 今後ログインで使用するパスワードを決め、入力

強度: ■■■■■■

新しいパスワードを再入力

③ ②で作成したパスワードと同じものを入力

個人用セキュリティコード

④ 個人用のセキュリティコードを決め、入力

セキュリティの質問

⑤ セキュリティの質問をプルダウン形式で選択

セキュリティの回答

⑥ ⑤で選択した質問に対する回答を入力

勤務先電話番号

⑦ 電話番号を入力

今すぐ登録 ⑧ 上記①～⑦をすべて入力したあと、クリック

© 2021 Webroot Inc. プライバシーポリシー Web サイト利用規約 使用許諾契約書

・パスワードは9文字以上、最低でもアルファベット6文字と数字3文字を含む必要があります。

・また、特殊文字(< >を除く)も使用できます。

・6文字以上の覚えやすい言葉や数字を入力ください。

(ログイン時毎回このコードのうち2文字の入力を求められます。)

※②のパスワード、④の個人用セキュリティは以降のログイン時に必ず必要となります。

※⑥のセキュリティの質問の回答は、パスワード紛失時などに必要となります。

・入力完了後、「今すぐ登録」をクリックすると登録完了画面が表示されます。

### 「登録完了 画面」

WEBROOT<sup>®</sup>  
an opentext company

登録確認

お客様のアカウントの作成が完了しました。これでログインすることができます。

ログイン

ログインをクリック

© 2021 Webroot Inc. プライバシーポリシー Web サイト利用規約 使用許諾契約書

以上で、アカウント作成は完了です。

引き続き管理コンソールへログインするため、「ログイン」をクリックします。

## 【2】管理コンソールへのログイン

端末へ「マイセキュア ビジネス」をインストールする前に、管理コンソールへログインし、セキュリティポリシーの指定など初期設定を行います。

- ① 「ログインする」画面に必要な情報を入力し、「ログインする」をクリックします。

「管理コンソール ログイン画面（ログインする画面）」

・操作前にログインする画面であることを確認する

The screenshot shows the Webroot login page. At the top, the Webroot logo and 'an opentext company' are displayed. Below the logo, there are two buttons: 'ログインする' (Login) and 'アカウントを作成する' (Create Account). The 'ログインする' button is highlighted with a red dashed box. Below the buttons, there are two input fields: '電子メールアドレス/電話番号' (Email/Phone Number) and 'パスワード' (Password). The first field has a red dashed box around it with the annotation '① アカウント開通案内メールを受信したメールアドレスを入力' (Enter the email address that received the account activation guide email). The second field has a red dashed box around it with the annotation '② パスワードを入力' (Enter password). Below the password field, there is a blue button labeled 'ログインする' (Login), which is also highlighted with a red dashed box. Below the login button, there is a red dashed box around the text '③ 上記①、②をすべて入力したあと、「ログインする」をクリック' (After entering all the above information, click 'Login'). Below the login button, there is a link 'ライセンスを更新しますか。 始める' (Do you want to update the license? Start). At the bottom of the page, there is a language selection dropdown menu with '日本語' (Japanese) selected, highlighted with a red dashed box. To the right of the page, there is a blue callout box with the text '・アカウント作成時に決めたパスワードを入力' (Enter the password you decided when creating the account). At the bottom right, there is another blue callout box with the text '・英語表記の場合は、こちらから日本語に変更ください。' (If the English name is used, please change it to Japanese from here).

・アカウント作成時に決めたパスワードを入力

・英語表記の場合は、こちらから日本語に変更ください。

- ② 「コンソールに進む」をクリックします。(ご利用環境により表示されない場合があります)

「管理コンソール ログイン画面」

The screenshot shows the Webroot console page. At the top, the Webroot logo is displayed. Below the logo, there is a section titled 'サインイン済み' (Signed in). Below this section, there is a green button with a white 'W' icon and a red dashed box around it with the annotation 'コンソールに進む' (Go to console). Below the button, there are three links: '個人のお客様向けリリースノート' (Release notes for individual customers), '法人向けリリースノート' (Release notes for corporate customers), and 'ウェブラットコミュニティ' (Webroot community). Below the links, there are three more links: 'ウェブサイト利用規約' (Terms of use), 'プライバシーポリシー' (Privacy policy), and '使用許諾契約書' (License agreement). At the bottom of the page, there is a copyright notice: '© 2020 Webroot Inc.'

③セキュリティコードの確認を求められるので、入力後ログインします。

「管理コンソール ログイン画面」

・アカウント作成時に決めた  
セキュリティコードを入力

④ 2段階認証の設定に関する画面が表示されます。

必要により「2FAを設定する」をクリックして、2段階認証の設定を行ってください。

(以降の2段階認証の設定手順は後述＜参考＞を参照ください)

※2段階認証の利用には、スマートフォンまたはタブレットが必要となります。また、ご用意頂いた端末に認証用アプリのインストールも必要となりますので、事前に端末のご準備及び認証用アプリのインストール可否の確認をお願いします。

⑤本手順では、「今はスキップする」をクリックして先へ進みます。

「2段階認証の設定画面」



## ⑥管理コンソールのホーム画面が表示されます。

### 「管理コンソール ホーム画面」



以上で管理コンソールへのログインは完了です。

※以降の運用で管理コンソールへログインする場合は、  
管理コンソール URL(アカウント開通案内と同時に送付される「サービス提供開始のお知らせ」メールに  
記載されています)へアクセスし、本手順「管理コンソールへのログイン」に沿ってログインください。

### 「サービス提供開始のお知らせ」

#### ●Biz ストレージファイルシェアからのメール送信

ご担当者様

平素は、NTTコミュニケーションズのサービスをご利用頂きありがとうございます。  
お申込みいただきましたサービスがご利用可能となりました。

お客様のご契約情報は、共有ファイルにてご確認ください。  
ご案内しておりますURLよりダウンロード可能です。

ファイルの閲覧にはパスワードが必要ですが、お申し込みの際に、  
お客様に申告いただいた「利用案内確認パスワード」を設定しております。

以上、ご確認ください。  
今後とも、よろしくお願いいたします。

#### ●上記メールのリンクから確認できる開通案内（サンプル）

マイセキュア ビジネス ご加入書様 御中

【目次】  
NTTコミュニケーションズ株式会社

平素は、NTTコミュニケーションズのサービスをご利用頂きありがとうございます。  
お申込みいただきましたサービスがご利用可能となりました。

マイセキュア ビジネスをご利用いただくにあたり、以下、お客様のサービス提供情報をお知らせいたします。

サービス名	マイセキュア ビジネス
ご利用開始日	【日付】 ※日本標準時(JST)
契約回線 (NN 番)	【NN 番】
お客様名	【契約者名】
お申込みライセンス数(合計)	【ライセンス数】

＜ご利用のご案内＞

「マイセキュア ビジネス」のご利用にあたり、以下の手順・情報を元に管理コンソールにアクセスし、利用を開始してください。

○利用開始に必要な情報

■アカウント開通案内メール  
本メール受信と併せて、以下の件名/差出人のメールが別に受信されます。  
利用開始作業の証明となるため、開封せず保存ください。  
(数時間経過後も未着、あるいは受信後誤って削除してしまった場合は下記「マイセキュア ビジネス」ご契約者さま窓口)にご相談ください。

○件名：ウェブルート コンソールの確認 (アクションが必要)  
○差出人：Webroot Console Confirmation <noreply@webrootanywhere.com>

■管理コンソール URL： <https://my.webrootanywhere.com/default.asp>  
※初期設定後もログイン時に必要となります。ブックマーク等で保存ください。

○利用開始手順  
下記の URL (「マイセキュア ビジネス サポートメニュー」の「ダウンロード」メニューより、最新の利用マニュアルをダウンロードし、記載の手順 (新組立時) に従って利用を開始してください。

利用マニュアルのダウンロードはこちら  
→ <http://support.ntt.com/mysecure-b>

※マイセキュア ビジネス サポートメニューでは、マニュアル以外にもサービスに関する各種お知らせ、メンテナンス情報が順次更新されています。  
更新情報をメールで受け取る設定も画面左上でできますので、ご利用ください。

-----

本メールは、サービスのご利用やお問い合わせいただく際に、必要な情報となります。  
なくさないように大切に保管してください。  
サービスに関するお手続きについては、当社営業担当者までお問い合わせください。  
今後とも NTT コミュニケーションズのサービスをよろしくお願いいたします。

＜お問い合わせ先＞

■料金請求についてのお問い合わせ  
NTT コミュニケーションズ株式会社 ビジネス・カスタマー・センター  
(受付時間 9:00 - 17:00 土・日・祝日および弊社指定休業日を除きます)  
メール： [bsb@ntt.com](mailto:bsb@ntt.com) 電話：0120-047-128

■開通、設定方法、ご利用方法についてのお問い合わせ  
マイセキュア ビジネス ご契約者さま窓口  
(受付時間 9:00 - 17:00 土・日・祝日および弊社指定休業日を除きます)  
メール： [mysecure-support@ntt-business.net](mailto:mysecure-support@ntt-business.net)  
電話：0120-047-994(※緊急時のみ)

↑こちらからログインください。

引き続き、セキュリティポリシーなど必要な初期設定を行います。

#### <参考> 2段階認証の設定手順

2段階認証を設定する場合、「2FA を設定する」クリック後の手順は以下の通りです。

- ①ステップ1：デバイスの紛失、盗難時対策として追加で2つの質問に答え「続ける」をクリックします。

#### 「2段階認証 設定画面（ステップ1）」

・操作を中断する場合は、必ず「キャンセル」ボタンから中断する。

WEBROOT<sup>®</sup>  
an opentext company

2FA を設定する

ステップ 1

2FA ではあなたはセキュリティ用の追加の質問を2つ選択する必要があります。以下から2つ質問を選択し、回答を入力して「続ける」をクリックしてください。

あなたがデバイスを紛失したり盗難にあったりした場合に再度尋ねられるため、答えを正しく入力することが重要です。

セキュリティ用の質問

リストから質問を選択してください。 ① 質問をプルダウン形式で選択

セキュリティ用の質問の回答

② 上記①の質問への回答を入力

セキュリティ用の質問

リストから質問を選択してください。 ③ 質問をプルダウン形式で選択

セキュリティ用の質問の回答

④ 上記③の質問への回答を入力

キャンセル

続ける

⑤ 上記①～④を入力したあと、「続ける」をクリック

個人のお客情報（プライバシーポリシー）  
ウェブサイトの利用規約

プライバシーポリシー  
使用許諾契約書

© 2021 Webroot Inc.

画面の案内に従い、認証アプリをインストールします。

※本画面表示後、手続きを途中で中止する場合は、必ず左下の「キャンセル」ボタンを押して中止ください。  
（ウィンドウ右上の「×」ボタンで閉じると、管理画面に再ログインできなくなる場合があります）

- ②ステップ2：推奨された認証用アプリのうち1つをダウンロードおよび設定をします。  
③ステップ3：設定した認証用アプリから表示された QR コードをスキャンし、管理コンソールを認証用アプリに登録します。

#### 「2段階認証 設定画面（ステップ2、3、4）」

・操作を中断する場合は、必ず「キャンセル」ボタンから中断する。

WEBROOT<sup>®</sup>  
an opentext company

2FA を設定する

ステップ 2

あなたのために以下のいずれかのスマートフォンまたはタブレットに認証用アプリをダウンロードする。ウェブルートは Google Play ストアまたは Apple App Store にある以下の無料アプリのいずれかを使用することを推奨しています。

Google 認証用アプリ  
Microsoft 認証用アプリ  
LastPass 認証用アプリ  
2 段階認証 (2FA)

ステップ 3

アプリを開いて、以下の QR コードをスキャンしてください。

QR コードをスキャンできない場合

ステップ 4

あなたの認証アプリから以下の欄に認証コードを入力してください。

認証コードを確認する

さらにサポートが必要ですか？ QR コードと認証アプリを理解するためのガイドについては、ここをクリックしてください

キャンセル

設定を完了する

個人のお客情報（プライバシーポリシー）  
ウェブサイトの利用規約

個人のお客情報（プライバシーポリシー）  
プライバシーポリシー

ウェブルート コミュニティ  
使用許諾契約書

④ステップ4：登録後、認証用アプリに表示された認証コードを入力し「認証コードを確認する」をクリックします。

⑤認証コード入力後【認証が成功しました】と表示されたら「設定を完了する」をクリックします

「2段階認証 設定画面（ステップ2、3、4）」

WEBROOT<sup>®</sup>  
an opentext company

2FAを設定する

ステップ2  
あなたのカメラ付きのスマートフォンまたはタブレットに認証用アプリをダウンロードする。ウェブルートは Google Play ストアまたは Apple アプリストアにある以下の無料アプリの一つを使用することを推奨しています。

Google 認証アプリ Microsoft 認証アプリ  
LastPass 認証アプリ 2 段階認証 (2FA)

ステップ3  
アプリを開いて、以下の QR コードをスキャンしてください。

QR コードをスキャンできない場合

ステップ4  
あなたの認証アプリから以下の欄に認証コードを入力してください。

① 認証コードを入力  
認証が成功しました。  
② 認証コードを入力したら「認証コードを確認する」をクリック  
③ 認証が成功したら「設定を完了する」をクリック

キャンセル 設定を完了する

個人のお客向けリリースノート ウェブサイト利用規約 プライバシー ポリシー 使用許諾契約書

© 2021 Webroot Inc.

⑥「コンソールに進む」をクリックし、ホーム画面に戻ります。

「2段階認証 設定完了画面」

WEBROOT<sup>®</sup>  
an opentext company

おめでとうございます！あなたはウェブルート 2FA の設定を完了しました。

次にコンソールにログインする際にスマートフォンまたはタブレットをお持ちください。ログインの際に認証用アプリを使用する必要があるでしょう。前回のログインの際にセキュリティコードを使用した場合は、そのステップの代わりに 2 段階認証が適用されるでしょう。

ウェブルートをお選びいただきありがとうございました。

コンソールに進む

個人のお客向けリリースノート 法人向けリリースノート ウェブルートコミュニティ  
ウェブサイト利用規約 プライバシー ポリシー 使用許諾契約書

© 2021 Webroot Inc.

以上で 2 段階認証の設定は完了です。

### 【3】新しいポリシーの作成

本マニュアルではデフォルトのポリシーを一部変更し、新しいポリシーを作成します。  
※デフォルトのポリシーをそのままご利用の場合は本作業は省略し次のステップにお進みください。

①管理コンソールのホーム画面で「エンドポイントプロテクション」をクリックします。

「管理コンソール ホーム画面」



②管理コンソールの「ポリシー」をクリックします。

「管理コンソール ダッシュボード画面」



③「推奨デフォルト設定（:）」を選択し、「コピー」をクリックします。

「管理コンソール 管理（ポリシー）画面」



④「コピーするポリシー」という画面が表示されるので、「名前」と「説明」(どちらも入力必須)を入力後、変更したいポリシーを変更してください。

※入力後「保存」をクリックすると、ポリシーが作成されます(「戻る」から一覧に戻ります。)

### 「コピーするポリシー 画面」

WEBROOT | Management Console CE 22.2

com

ダッシュボード

管理

事業者

ポリシー

オーバーライド

レポート

警告

管理者

設定

コピーするポリシー: 推奨デフォルト設定

\* 必須フィールドです

名前 \*

①ポリシー名を入力(必須)

説明 \*

②ポリシーの説明を入力(必須)

ポリシー設定 ③必要なポリシーを変更

セクション
> 基本設定
> スキャンのスケジュール
> スキャン設定
> 自己保護
> ローカル ヒューリスティクス
> インターネット ヒューリスティクス
> ネットワーク ヒューリスティクス
> CD/DVD ヒューリスティクス
> オフライン ヒューリスティクス
> リアルタイム シールド

リアルタイム シールド有効	<input type="radio"/> オフ <input checked="" type="radio"/> オン
セキュアエニウェアの中央データベースに基づくオフライン保護を有効にする	<input type="radio"/> オフ <input checked="" type="radio"/> オン
ブロックされたファイルに対するアクションを記憶する	<input type="radio"/> オフ <input checked="" type="radio"/> オン
ブロックされたファイルを自動的に隔離する	<input type="radio"/> オフ <input checked="" type="radio"/> オン
実行時に検出された場合ファイルを自動的にブロックする	<input type="radio"/> オフ <input checked="" type="radio"/> オン
書き込みまたは変更時にファイルをスキャンする	<input type="radio"/> オフ <input checked="" type="radio"/> オン

戻る ⑤「戻る」をクリック ④上記①～③の入力が完了したら「保存」をクリック 保存

### <注意> ポリシーについて

- ・ポリシーを適用するにあたり、PC には「推奨デフォルト設定」、サーバーには「推奨サーバーデフォルト設定」のポリシーを利用ください。
  - ・2023 年 2 月 7 日以降「推奨デフォルト設定」内の回避シールドポリシーが、デフォルトでオン(検出と修復)設定となりました。本設定に伴い、貴社独自で作成されたプログラムなどを過検知するなど意図しない検知が増えた場合は、機能をオフにするなどお試しください。(回避シールドをオフにしても脅威検知レベルは変わりません)
- ※回避シールド: スクリプト系などのファイルに潜む脅威を早期発見するポリシーです。

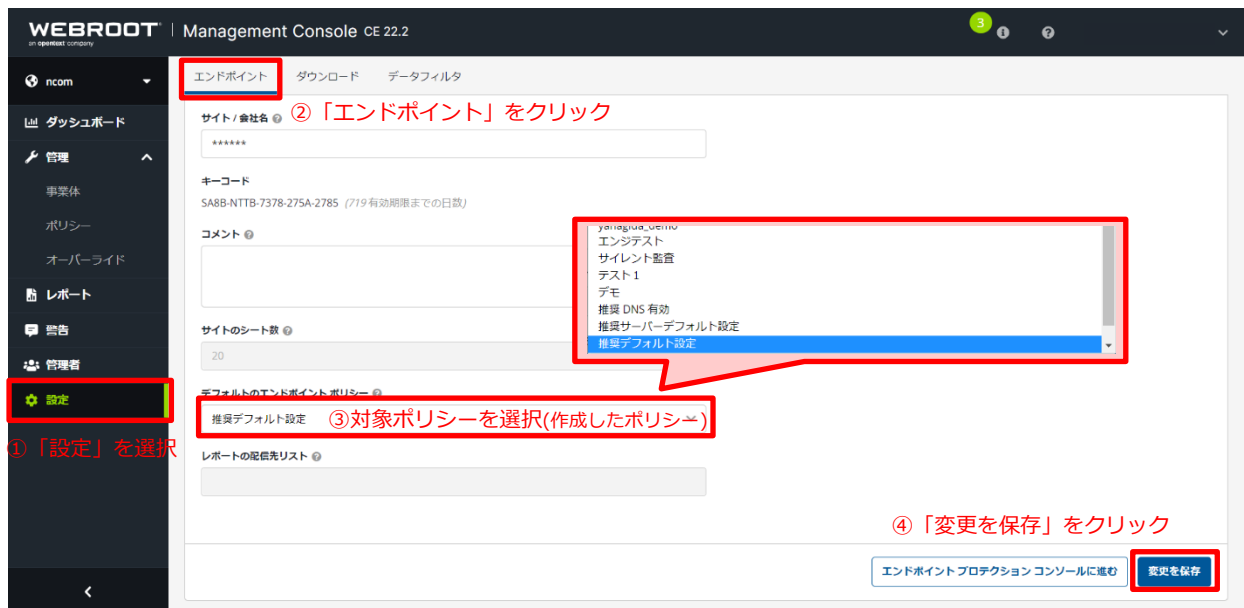
以上で、新しいポリシーの作成は完了です。

## 【4】ポリシーの適用

新しく作成したポリシーをデフォルトのポリシーとして登録し、今後インストールされる端末全てに適用します。

- ①管理コンソールの「設定」>「エンドポイント」を開き、「デフォルトのエンドポイント ポリシー」をクリックした際に表示されるポリシーの一覧から、対象ポリシーを選択し「変更を保存」をクリックします。

「管理コンソール 設定（エンドポイント）画面」



以上、ポリシーの適用は完了です。

## 2. ライセンス数の確認

ご契約後、または変更申込によりライセンス数を変更された場合、管理コンソールでライセンス数の確認を実施ください。

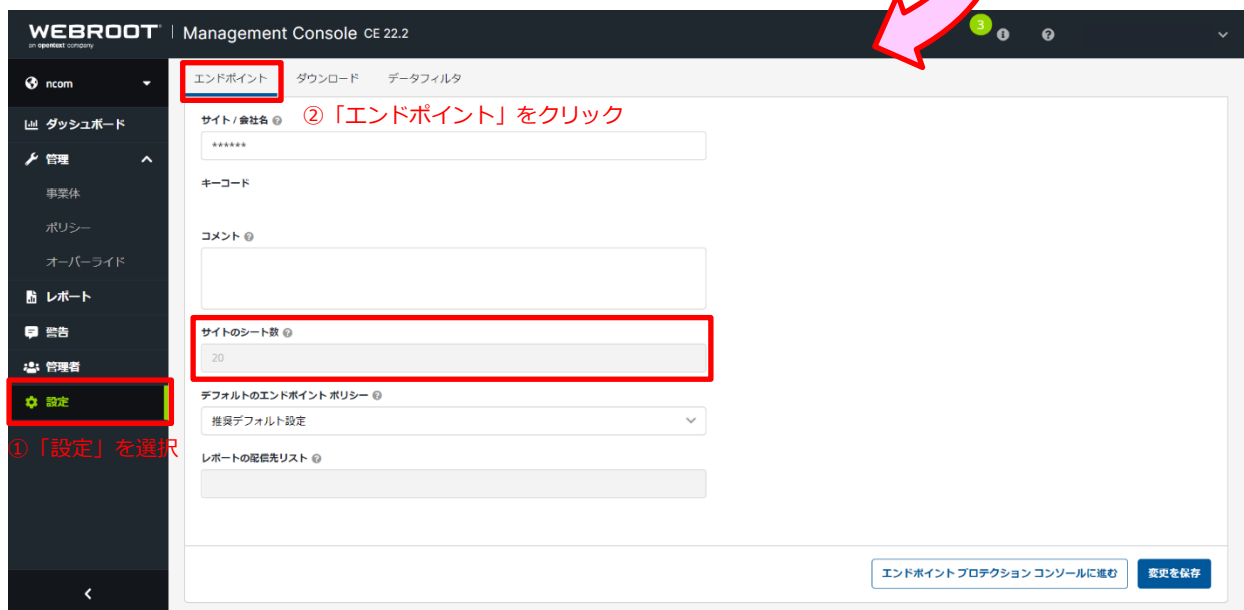
### 【1】ライセンス数の確認

①ホーム画面から「エンドポイント プロテクション」を選択し、さらに「設定」メニューを選択します。

「管理コンソール ホーム画面」



「管理コンソール 設定（エンドポイント）画面」



※画面上に表示されている「サイトのシート数」の値が現在の購入済みライセンス数です。  
変更した際は変更後のライセンス数を一致することを確認して下さい。

以上、ライセンス数の確認は完了です。

### 3. 端末へのインストール／アンインストール

初期設定を完了し、対象端末へ「マイセキュア ビジネス」のインストールを実施します。  
インストールするだけで、端末の保護は開始されます。

#### 【1】端末へのインストール

##### Windows 版

管理コンソール「設定」の「ダウンロード」をクリックすると、インストールソフトのダウンロードページが表示されます。インストール用のリソースは Windows と Mac で異なりますので任意で、お選びください。

「管理コンソール 設定（ダウンロード）画面」



- ③の Windows PC 用ダウンロード：クリックすると exe ファイルがダウンロードされます。  
ダウンロードしたファイルを対象の Windows 端末で実行させるとインストールが開始します。  
※exe ファイルはメール添付が不可能であるため、Push ツールで一斉配信、または共有フォルダに置いて配布することを推奨します。  
※「Windows 用ダウンロード」を利用する場合、インストール時のキーコード入力が不要となります。また exe ファイルを複数ダウンロードするとファイル名末尾に(1),(2)が付与されますがファイル名が変わるとキーコードが認識されなくなりますのでご注意ください。

高度な配布オプション：インストーラーを利用した配布方法です。詳細は管理コンソールからリンクされるヘルプをご参照ください。



## Mac 版


同様、管理コンソールの「ダウンロード」をクリックします。

「管理コンソール 設定（ダウンロード）画面」



- ③の Mac 用ダウンロード：クリックすると dmg ファイルがダウンロードされます。  
ダウンロードしたファイルを対象の Mac 端末で実行させるとインストールが始まります。  
※macOS バージョンに応じてダウンロードボタンを選択ください。  
※dmg ファイルはメールへの添付、Push ツールでの配信、共有フォルダからの配布が可能です。

## 【2】インストール済み状態の確認（端末）

インストールが完了すると、こちらのアイコン  が端末上に表示されます。

「デスクトップ画面 タスクバー」



## 【3】インストール済み状態の確認（管理コンソール）

インストール完了後、「事業体」メニューの「すべての事業体」画面で、インストールした端末が表示されていればインストール完了（管理対象）です。

「管理コンソール 管理（事業体）画面」



※この画面でグループの作成や、適用ポリシーの変更なども可能です。  
詳しくはオンラインマニュアル「事業体」を参照ください。

## 【4】アンインストール

端末からエージェントのアンインストールを行う場合は、管理コンソールから「デバイスを非アクティブ化」を行います。（管理コンソールで操作した後、「デバイスを非アクティブ化」指示を端末側で受信するのに、若干のタイムラグが発生します）

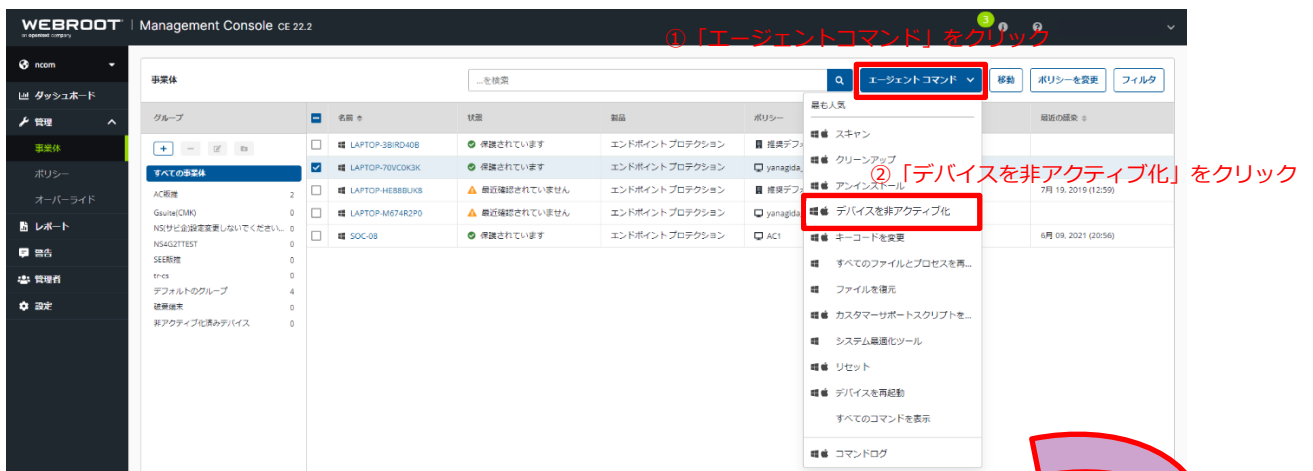
- ①管理コンソールにログインし「事業体」「すべての事業体」を開きアンインストールしたい端末をクリック（レ チェック）します。

「管理コンソール 事業体（すべての事業体）画面」



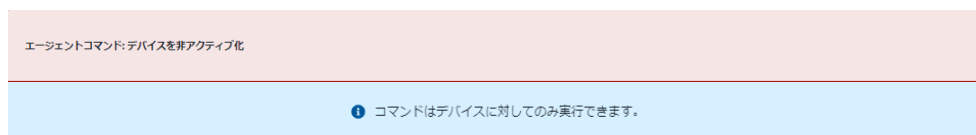
- ②「エージェントコマンド」から「デバイスを非アクティブ化」をクリックします。

「管理コンソール 事業体（すべての事業体）画面」



- ③「デバイスを非アクティブ化」の確認が表示されたら「コマンドの送信」をクリックします。

「エージェントコマンド：デバイスを非アクティブ化 ポップアップ画面」



キャンセル

①「コマンドの送信」をクリック

コマンドの送信

このコマンドを送信すると、選択したデバイスから Webroot ソフトウェアを削除しようとしています。請求が正確に行われるように、コマンドが送信された後、選択した各デバイスからウェブルートソフトウェアが完全に削除されていることを確認してください。

④ 「すべてのエンドポイント」画面上から対象端末の表示が消えたことを確認します。

「管理コンソール 事業体（すべての事業体）画面」



グループ	名前	状態	製品	ポリシー	最終検出日時	最終の感染
すべての事業体	LAPTOP-3B8RD408	保護されています	エンドポイントプロテクション	推奨デフォルト設定	4月 22, 2022 (12:57)	
テストグループ	LAPTOP-HE88BUK8	最近確認されていません	エンドポイントプロテクション	推奨デフォルト設定	2月 22, 2022 (17:31)	7月 19, 2019 (12:58)
非アクティブ化済みデバイス	LAPTOP-M674R2P0	最近確認されていません	エンドポイントプロテクション	yanagida_demo	4月 14, 2022 (23:58)	
	SOC-08	保護されています	エンドポイントプロテクション	AC1	本日 (09:40)	6月 09, 2021 (20:58)

以上でアンインストールの作業は終了です。

※上記の手順実施後、端末側で実際にアンインストールされるまでには一定のタイムラグ（最大1日程度）があります。一定期間お待ちいただき、それでも端末側でアンインストールが実施されない場合は、マイセキュアビジネスご契約者さま窓口（「サービス提供開始のお知らせ」メールに記載されています）にご相談下さい。

## 4. 運用中の操作

運用中の各種操作方法については、オンラインマニュアルに詳細が記載されています。  
必要に応じ適宜ご参照ください。

### 【1】オンラインマニュアルについて

管理コンソールの詳細な操作方法については、以下のオンラインマニュアルをご参考ください。

<https://docs.webroot.com/jp/ja/business/administratorguide/administratorguide.htm#GetStarted.htm>

※管理コンソールからもアクセス可能です。

管理コンソール画面、右上にある  >  をクリックください。

## 5. その他

### 【1】管理者の追加

ご利用開始時、管理コンソールを操作する管理者として、以下の管理者アカウントが設定されてます。

- ・ 開通案内を送付したメールアドレス
- ・ サービス管理用のメールアドレス

※弊社サポート用に数名程度メールアドレスが追加されております。([@ml.ntt.com](mailto:@ml.ntt.com) のアドレスとなります)

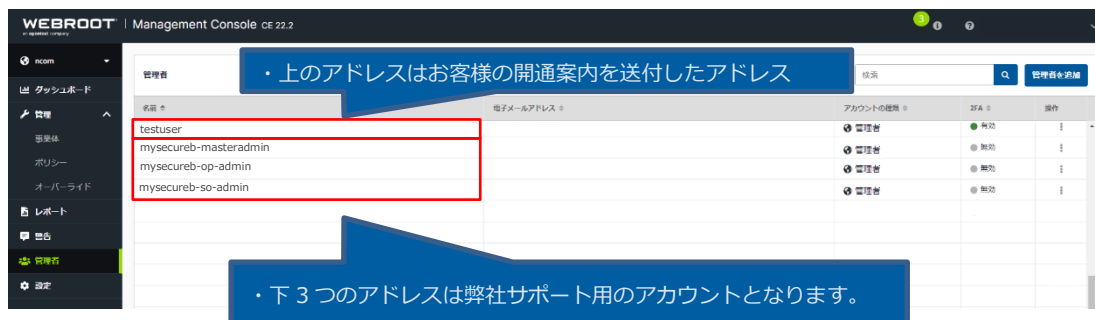
▼マイセキュア ビジネス（単体）で、ご利用の場合

用途（例）
マイセキュア ビジネス 管理
マイセキュア ビジネス サポート管理
マイセキュア ビジネス サービス管理

▼マイセキュア ビジネス（Google Workspace オプション）で、ご利用の場合

用途（例）
マイセキュア ビジネス(G Option) 管理
マイセキュア ビジネス(G Option) サポート管理
マイセキュア ビジネス(G Option) サービス管理

### 「管理コンソール 管理者画面」



• 上のアドレスはお客様の開通案内を送付したアドレス

• 下3つのアドレスは弊社サポート用のアカウントとなります。

管理者のアカウントは、以下の手順によって追加することができます。

- ①管理コンソールにログインします。
- ②メニュータブの、「管理者」をクリックし、管理者画面を開きます。

### 「管理コンソール 管理者画面」



- ③「管理者を追加」ボタンをクリックし、「管理者を追加」画面を表示します。

### 「管理コンソール 管理者画面」



- ④詳細の必須項目を記入し、「次へ」ボタンをクリックします。

### 「管理コンソール 管理者（管理者を追加）画面」

The screenshot shows the 'Add Manager' form. It includes fields for Name, Email, Password, and Confirmation Password. There is a section for Time Zone with a dropdown menu set to 'Japan Standard Time'. A 'Next' button is at the bottom right.

④ サイト権限の必須項目を記入し、「保存」ボタンをクリックします。

「管理コンソール 管理者を追加（サイト権限）画面」

WEBROOT Management Console CE 22.2

管理者を追加

1 2

1 2

アカウントの種類

管理者 基本は管理者を選択

グループ

作成・編集 基本は、3 つ全てを選択

作成・編集

エンドポイントの非アクティブ化 / 再アクティブ化

グループへのエンティティの割り当て

ポリシー

作成・編集 基本は、2 つ全てを選択

エンティティへのポリシーの割り当て

オーバーライド

ファイルおよびウェブのオーバーライド 基本は、ファイルおよびウェブのオーバーライドを選択

ファイルのオーバーライド機能

許可&ブロック 基本は、許可&ブロックを選択

コマンド

なし

シンプル 基本は、エキスパートを選択

詳細

エキスパート

警告

作成・編集 基本は、作成・編集を選択

キャンセル

戻る 保存

⑤ 追加後、管理者メニューが表示されるので、追加を確認します。

「管理コンソール 管理者画面」

WEBROOT Management Console CE 22.2

管理者

検索

管理者を追加

名前	電子メールアドレス	アカウントの種類	2FA	操作
testuser	test@gmail.com	管理者	有効	⚠
mysecureb-masteradmin	mysecureb-op-admin	管理者	無効	⚠
mysecureb-op-admin	mysecureb-so-admin	管理者	無効	⚠
mysecureb-so-admin		管理者	無効	⚠

⚠ 本人のアカウント開設が完了するまで表示されます。  
※ ⚠ にカーソルを合わせると「確認の電子メールを再送信」という名称のリンクが表示され再送することが可能です。

以上で管理者の追加作業は終了です。

## 【2】所属管理コンソールの変更方法（トライアルから継続利用のお客様）

ある管理コンソールでインストールした端末をアンインストールせず、そのまま別の管理コンソールへ所属変更させることができます。この手順によりトライアル用でインストール済みの端末をアンインストールせず、そのまま本契約用の管理コンソールへ所属させることも可能ですのでご活用下さい。

①所属替えする場合は、各管理コンソールに付与されたキーコードを使用します。

新しく所属する管理コンソールの「設定」メニューに表示されているキーコードを確認・記録してください。

「管理コンソール エンドプロテクション（設定）画面」

②現在端末が所属している（変更前の）管理コンソールにログインします。

※トライアルから変更の場合、トライアルで使用していた管理コンソールになります。

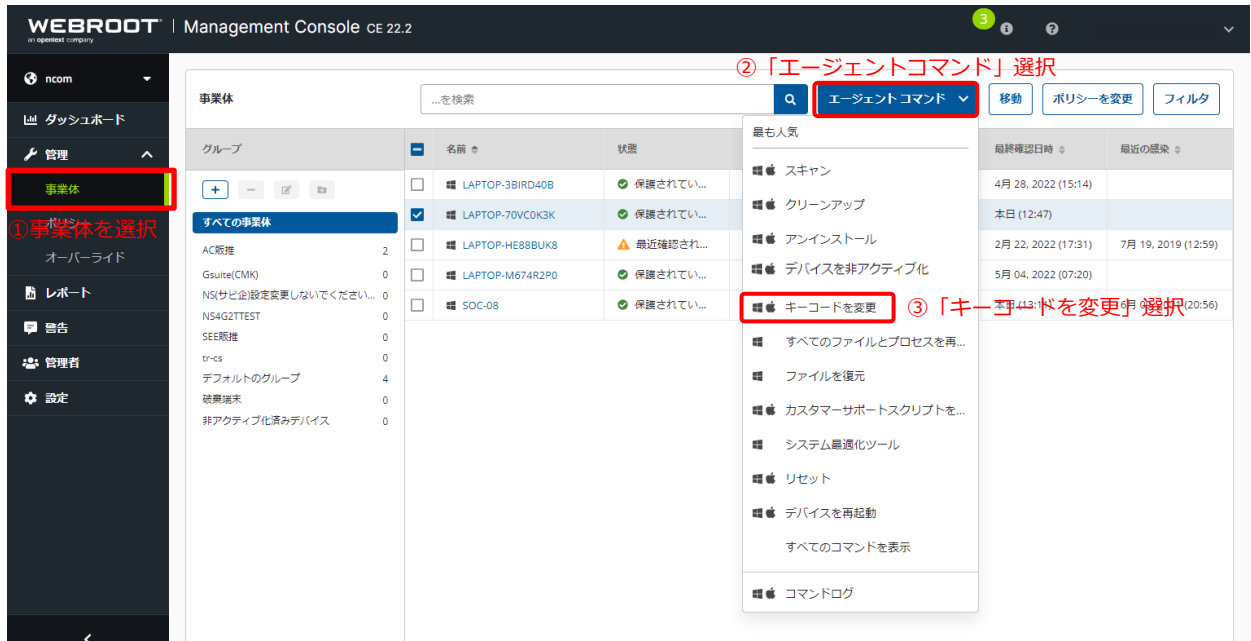
クライアント端末側のキーコード切り替え(PC 端末)します。

最初に確認・記録したキーコードを使用し、管理コンソールより遠隔コマンドで所属先を切り替えます。

③管理コンソールの「事業体」より、切り替えたい端末を選択します。

④「エージェントコマンド」⇒「キーコードを変更」をクリックしてください。

「管理コンソール 管理（事業体）画面」



⑤新しい所属先のキーコードを入力します。

「キーコードを変更 ポップアップ画面」

エージェントコマンド: キーコードを変更

① コマンドはデバイスに対してのみ実行できます。

選択したデバイスに別のキーコードを指定します。

\* 必須フィールドです

キーコード \*

0000-XXXX-1111-YYYY-22ZZ ①キーコードを入力

②「コマンドの送信」をクリック

キャンセル コマンドの送信

「コマンドの送信」クリックすると、選択した端末にコマンドが送信され、端末がコマンドを受信したタイミングでキーコードの切り替えが完了します。

※キーコードの切り替えがなかなか完了しない場合、端末側でコマンドの受領が未完の場合があるため、コマンドを送信した端末画面上のアイコンを右クリックし、「設定のリフレッシュ」を選択/実施ください。（それでも完了しない場合、サポートにお問合せ下さい）